

「平成31年度 学力向上アクションプラン」

足立区立竹の塚小学校 学校長 桐敷 芳子

	新 継	アクションプラン	対象・実施教科	頻度・実施時期	具体的な取り組み内容 <誰が、何を、どのように>	達成確認方法	達成目標 (=数値) <いつまで・何を・どの程度>
1	継 続	朝学習 (パワーアップ タイム)	全児童 国語・算数	毎週火 (国語) 毎週木 (算数) 始業前10分	【指導者体制】学級担任 【取組のねらい・目的】基礎的・基本的な学習内容 の習熟と学習習慣の定着 【使用教材】漢字・計算のドリル、プリント、東京 ベーシックドリル	定期的にミニテストを 実施	使用教材毎に合格 点を設定
2	継 続	竹小タイム (個の時 間)	全児童 国語・算数	週1回1時間 (年間30回) ※土曜授業分を 年間で割り振る	【指導者体制】学級担任 (3~6年は習熟度担当も 加わる) 【取組のねらい・目的】既習事項の復習の時間と し、学年を遡った取組も可能にする。 【使用教材】プリント、区学力調査問題、東京ベ ーシックドリル	2月に実施する定着度 確認テスト (次学年用 の区学力調査過去問 題)	4月本調査の結果 のマイナス7%
3	継 続	竹の子タイム (放課後補習学習)	抽出児童 算数	週2回以上 放課後25分	【指導者体制】学級担任+専科教員 【取組のねらい・目的】個に応じた算数の補習 【使用教材】教科書、ドリル、プリント、東京ベ ーシックドリル	7月、12月に東京ベ ーシックドリルの診断シ ートを実施	9割の児童が正答 率90%を達成
4	改 善	読書活動の充実 ・読書週間 ・学級文庫 ・読み語り	全児童 国語	通年	【指導者体制】学級担任 【取組のねらい・目的】読書習慣の定着、読書へ の興味・関心の向上 【使用教材】学校図書	読書週間年3回 読み語りボランティア 月1回 図書委員読み語り 年3回	読書に関するアン ケート (1月) 肯 定8割
5	継 続	竹の子がっちり教室	抽出児童 国語・算数	夏季休業中の 10日間	【指導者体制】学年毎に教員2~3名 (シフト制) 【取組のねらい・目的】夏季休業を活用した個に 応じた補習と児童の学習習慣の確立・定着 【使用教材】プリント、区学力調査問題、東京ベ ーシックドリル	夏季休業明けに実施す る復習テスト	学年毎に合格点を 設定

6	改善	課題探求学習の充実	全児童 国語 総合（生活）	通年	【指導者体制】学級担任 【取組のねらい・目的】課題を持ち、資料を適切に調べ、まとめる、表現する活動を重視して行う	「調べ、まとめる、表現する」活動を効果的に実施	
7	継続	小中連携・幼保小連携の充実	小中連携：全教員 幼保小連携：1・2・5年	小中連携：年7回 幼保小連携：年8回以上	小中連携：中学校1校と小学校3校での連携を年7回実施、中学校は公開授業と小6の中学校体験授業を実施する。小学校は年3回の公開授業を実施する。（公開2回参観1回） 幼保小連携：小学校と近隣の幼稚園・保育園と年8回以上の交流を実施、交流給食、読み語り、一緒に遊ぶ、園児の1年生体験、教員相互の参観研修等を実施する。		
8	継続	教員の授業力向上	全教員、全教科	通年	・足立スタンダードに基づいた授業観察を全教員年3回実施 ・教員主体で行う職員研修（月1回：実技研、実践授業報告） ・年4回の校内研究による教材研究・授業改善（全教科）		